



FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュース

9月12日 Vol.1

会期前競技開幕！！



ビーチバレーボール男子 5位入賞！

小浜市でのビーチバレーボール競技を皮切りに、いよいよ福井国体がスタートした。

女子は、予選リーグを岐阜県に勝利し、上々の滑り出し。つづく兵庫県との対戦では、時折降りつける強い雨に加え、気温も低いコンディションの中、試合が始まった。第1セット、粘ってつなぐバレーで必死についていくが、惜しくもセットを落とし、2セット目もペースを掴めず敗戦。試合後、関根監督は、「寒さに加え、第1セットでスタミナを消耗しすぎた」と、悔しがった。2日目には、決勝トーナメント進出をかけた、昨年度優勝チームの地元福井県と対戦。昨日の敗戦から現地の寒さに備え、通常より長く、入念にウォーミングアップを行い、膝下までのスパッツを着用し、挑んだ戦いであったが、2年連続入賞は阻まれた。

【畑選手のスパイク(背番号1)】

男子は、予選リーグ千葉県戦に敗れた後の北海道戦。北川選手の高いブロックと畑選手の冷静なプレーにより、快勝。2日目は、高身長を活かしたスパイクなどにより、愛知県に勝ち、決勝トーナメント進出決定。準々決勝では東京都に敗れるも、その後の5位決定戦で地元福井県と対戦。福井県への大声援の中、鋭いスパイクを連発し、見事女子のリベンジを果たした。この結果により、本県に福井国体初の競技得点10.5点をもたらした。



福井県戦を振り返った畑選手は、「第1セットはアウェイの雰囲気になじめず、リズムに乗れず落としてしまった。そこで、気持ちを切り替え、自分達のプレーを丁寧にやることだけを心がけたことが良かった。また、勝負どころでサーブで連続ポイントがとれたことも大きかった。最大の勝因は、『県代表として絶対に勝ちたいという強い気持ち』でした」と胸を張った。



アーティスティックスイミング 15位でフィニッシュ！

福岡県！始動。 本気の福岡を見せてやれ！



終始、笑顔を決やさず、伸びやかな演技が印象的な中学生ペア。演技後、竹本監督は、「二人とも中学3年生。これからどんどん伸びてくる選手たちである。今日は彼女たちが持つベストの演技をしてくれた。将来的に本当に楽しみ。」と語り、中学生の二人は、「これまでの練習の成果が出た」とコメント。

笑顔でプレーすること、これは、チーム福岡が目指す8位入賞に必要なことであろう。これから試合を控えた選手の皆さんには、ぜひ、厳しい試合の中でも笑顔でプレーができる準備をしていただきたい。

頑張ろう！ TEAM FUKUOKA



冬季大会を終え、現在、福岡県は14位。

冬季大会での選手の活躍から、いよいよ越山若水の地・福井にて、会期前競技がスタート！

福岡県選手団の今後の活躍に、福岡県民の熱い視線が注がれる。

本気の福岡の姿を見せ、存分に力を発揮してほしい。

男女総合成績(天皇杯) 冬季大会終了現在		
順位	都道府県	得点
1位	長野県	437.5
2位	北海道	432.0
3位	新潟県	165.0
4位	東京都	161.0
5位	青森県	156.0
6位	福井県	145.0
7位	愛知県	143.0
8位	秋田県	140.0
8位	山形県	140.0
14位	福岡県	123.0

国体の情報については、大会ホームページ (<http://fukui2018.pref.fukui.lg.jp/>) より、ご覧ください。
※Facebookにおいても情報発信を行っています。「ふくおかスポネット」で検索してご覧ください。

【発信元】福岡県立スポーツ科学情報センター スポーツ推進課 企画情報係